

第12回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 令和4年10月11日（火）14：00～15：30

2 場 所 富山県民会館8階バンケットホール

3 内 容

(1) 表 彰 式

(2) 議 事

ア 富山県食品ロス削減推進計画に基づく食品ロス等削減に係る取組みの進捗状況について（事務局から報告）

イ 意見交換

4 主な意見の概要

<食品ロス削減対策全般>

- ・ 今後の定着には、小学生や中学生、またその次の世代である高校生や大学生、働く若い世代や子育て世代の若い親御さんが、これからの暮らしのなかでしっかり取り組むことが、大変重要だと感じた。
- ・ 周知はそれなりにされているという感じはあるが、個人個人の受け止め方は異なるため、どう平均化していくかが大事ではないか。

<事業系食品ロス>

- ・ ドラッグストアの商慣習のなかでは、返品が問題である。卸や小売における、パッケージの損傷による不良品扱いをなんとか防ぎたい。

<未利用食品の有効活用>

- ・ エコフィードを利用した畜産物ということを、どのように県民の皆さんにPRをしていくのかということも課題である。
- ・ フードバンクの活動或いはフードドライブの拡大について、かなりできていると感じるが、なんとなくそれぞれの団体がバラバラで、且つ単発で終わっているように感じる。色々なところに色々な知恵があると思われるので、十分に意見を聞き、どんどん参加者を増やしていただきたい。